

身近なところから取り組もう！ 丹波市ゼロカーボンアクション

環境課（本庁舎内） ☎ 82 - 1290



丹波市ゼロカーボン
アクション

ゼロカーボン達成に向けて、日常生活のちょっとした配慮で実践できる「丹波市ゼロカーボンアクション」を紹介します。



丹波市ゼロカーボンアクション 脱炭素型の製品に注目しよう

私たちが購入する商品は、生産から廃棄物の処理まで、多くの資源やエネルギーを消費します。また、使い捨て商品などを多用すると、大量のごみを発生させることにもなります。

買い物際には、環境ラベルの付いた商品や CO2 排出量を見える化して表示している商品を積極的に選びましょう。脱炭素型の商品を購入することで需要が高まり、商品の多様化や価格低減化につながります。

アクションの具体例



- 1 洗剤などは詰め替え用商品を購入する。
- 2 環境ラベルが付いた商品（リサイクル商品など）を選ぶ。
- 3 ラベルレスのペットボトル等、簡易な包装のものをを選ぶ。
- 4 脱炭素型の商品を購入することで、脱炭素に取り組む企業を応援する。



シャンプーや洗剤は詰め替えできる商品を選ぶ

効果

詰め替え用商品は本体ボトルに比べてプラスチック使用量が 70 ～ 80% 少ないため、プラスチックごみが減り CO2 の削減につながります。また、本体より価格も安く節約になります。

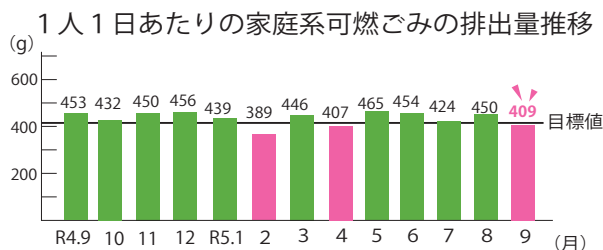
簡易包装、ラベルレスの商品を選ぶ

効果

ラベルの製作や焼却する際に発生する CO2 が削減されるほか、分別のためにラベルをはがす手間も軽減されます。

9 月のごみ排出量目標値を達成しました！

みんなで家庭ごみ減量チャレンジ！



1 日あたりのごみの排出量目標値：1 人 412g
9 月の 1 日あたりのごみ排出量：1 人 409g (△41g)
※ () 内は前月比

■今年 4 月に引き続き 4 度目の達成！

令和 3 年 5 月号から始まった「みんなで家庭ごみ減量チャレンジ！」。1 人 1 日あたりのごみ排出量の目標値を 412 g に設定し、毎月取り組みの成果をグラフで紹介してきました。

この度、令和 4 年 2 月、令和 5 年 2 月、4 月に引き続いて、9 月の 1 人 1 日あたりのごみ排出量は目標値から 3g マイナスの 409g となりました。市民のみなさんが一丸となってごみ減量の取り組みを続けてくださった結果です。ごみの正しい分別や減量の取り組みに引き続きご協力をお願いします！

環境課（丹波市クリーンセンター内） ☎ 78 - 9999